施工BIM
実践の最新動向

2019.03.01

一般社団法人 日本建設業連合会

BIM専門部会

専門工事会社BIM連携WG｜BIM施工計画SWG｜

BIM展開検討WG

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

目 次

1.《施工BIM導入･展開》の現状(10分)

BIM展開検討WGリーダー　吉村知郎（東急建設）

2. 施工計画BIMを中心とした活動報告(15分)

専門工事会社BIM連携WGリーダー　曽根巨充（前田建設）

3. BIM専門部会の今後の活動計画(5分)

BIM専門部会副主査　曽根巨充（前田建設）

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 《施工BIM導入・展開》の現状

BIM展開検討WGリーダー　吉村 知郎（東急建設）

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

0. 展開WGの主な活動(2018年度)

■ 2018.06 – 2018.11

『施工BIMのすすめ』 セミナー開催

■ 2018.08 – 2018.12

『BIM導入･展開アンケート2018』

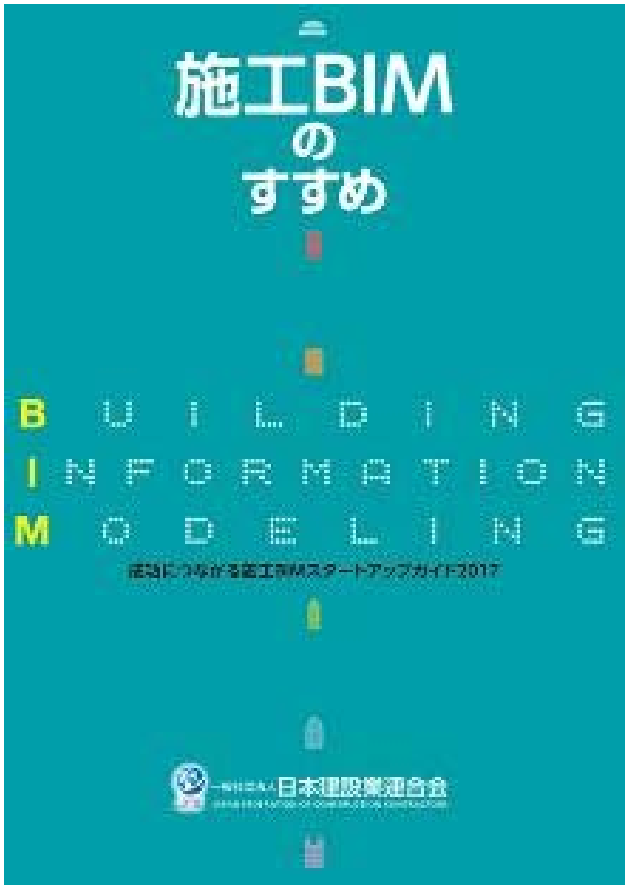
計画･実施･分析

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1．『施工BIMのすすめ』セミナー報告

2017年11月

『施工BIMのすすめ』 発刊



★何から始めればよいか？
★どうすればうまくいくか？

実用書として、わかりやすく解説

セミナーで、本文の内容解説

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1．『施工BIMのすすめ』セミナー報告

日付	セミナー主催者	会場	参加者（人）
2017/12/5（火）	日建連	東京	61
2018/ 6/ 1（金）	日建連	大阪	52
6/29（金）	グラフィソフト社	福岡	55
7/13（金）	グラフィソフト社	仙台	31
8/ 3（金）	グラフィソフト社	名古屋	95
11/ 8（木）	福井コンピューター社	大阪・名古屋・福岡・沖縄	221
11/ 9（金）	大塚商会	東京	106
11/13（木）	福井コンピューター社	東京	156
参加者合計			777人

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1．『施工BIMのすすめ』セミナー報告

◆写真

グラフィソフト社
セミナーチラシ

福井コンピューター
セミナー（東京）

大塚商会セミナー

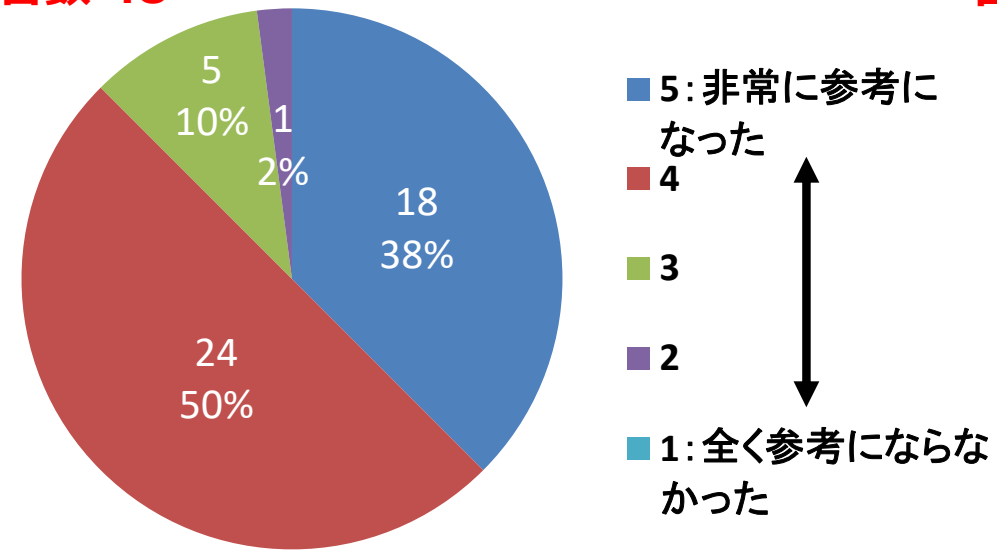
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1．『施工BIMのすすめ』セミナー報告

◆ 評価

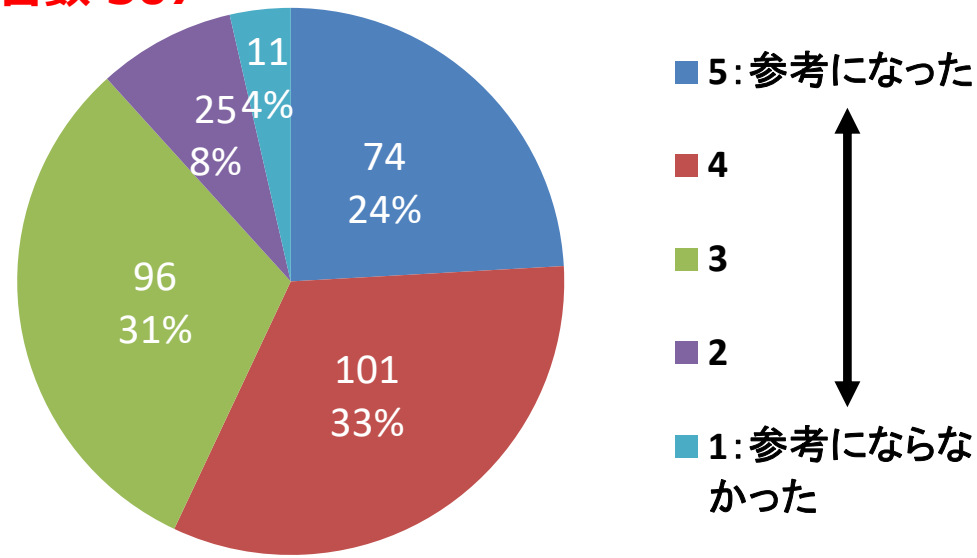
1. 日建連セミナー

回答数 48



2.福井コンピューターセミナー

回答数 307



◆　5（非常に参考になった）・4の評価が、８８％と５７％と好評価。

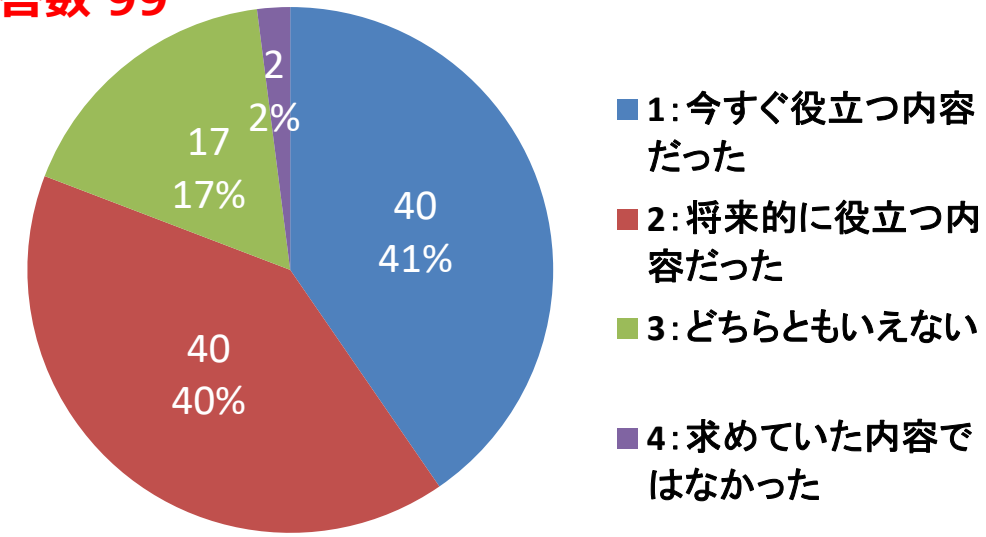
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1．『施工BIMのすすめ』セミナー報告

◆ 評価

3.大塚商会セミナー

回答数 99



4.グラフィソフトセミナー

(10点満点中)

	福岡	仙台	名古屋
設計事務所	7.5	8.0	8.5
ゼネコン	6.8	7.1	7.5
サブコン	7.0	0.0	9.3
建材メーカー	―	―	6.3
その他	7.7	8.4	7.7
平均	7.0	7.5	7.6

◆　今すぐ役立つ内容として４０％（大塚商会）
◆　１０点満点で７点以上（グラフィソフトセミナー）

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

『施工BIMのすすめ』

日建連HPからダウンロードできます

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

２．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

■アンケートの目的

①日建連会員ゼネコン各社のＢＩＭ導入状況や、導入後抱えている問題点をモニタリングする。
②2016年との比較を行い、問題点の分析を行う。

■アンケート実施時期・方法

・２０１８年１０月１日～１１月３０日
・Eメールにて発信、回収（Excelシートに入力）

■アンケートの回答

・日建連会員ゼネコン６２社に依頼し、５5社（８９%）から回答頂いた。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

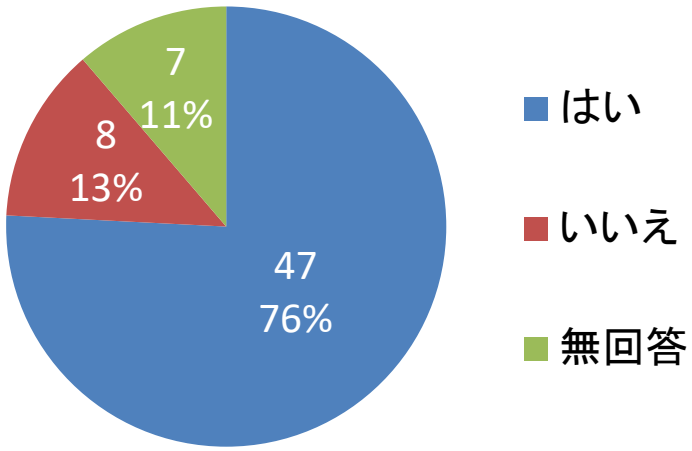
2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●BIMの導入状況

Q2-1.BIMを導入済である

アンケート2018

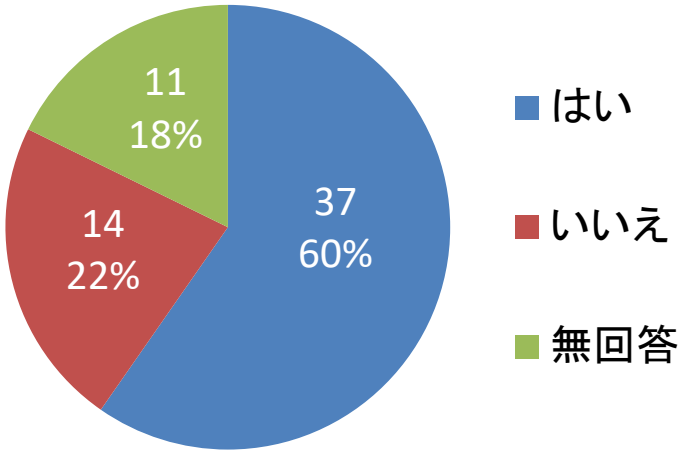
回答55社



10社増加

アンケート2016

回答51社



- ◆ 導入企業は10社増加し、日建連全体で60%⇒76%へ
- ◆ 未回答企業を除くと、73%⇒85%へ増加

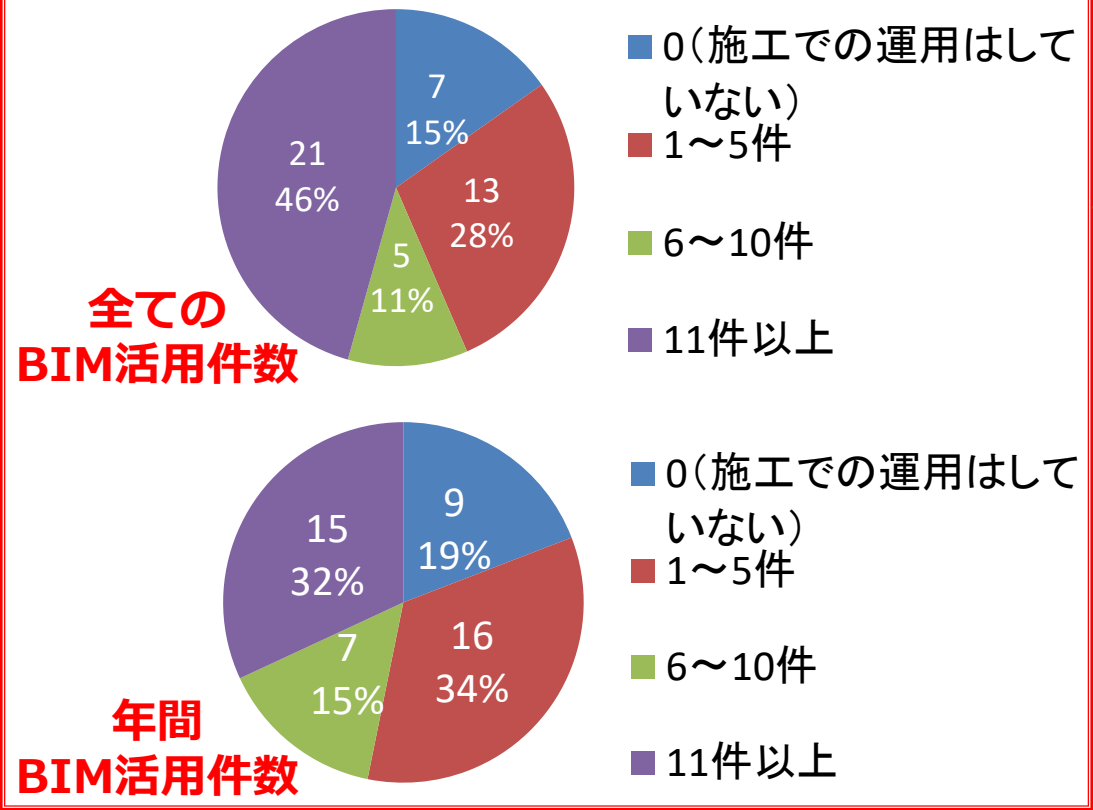
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

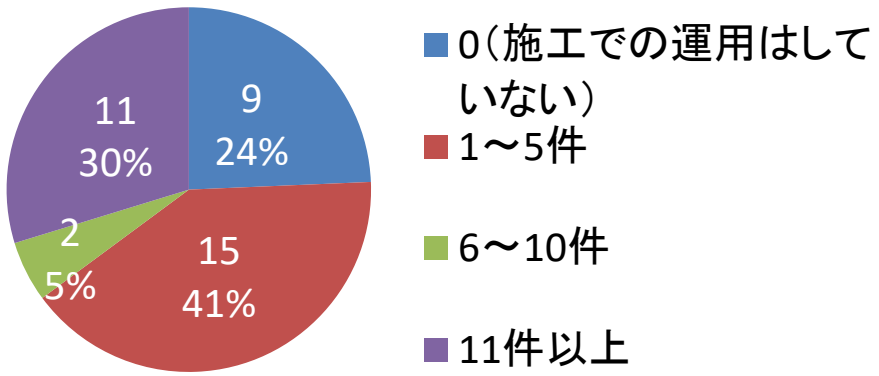
●BIMの導入状況

Q2-1 A-2.施工段階でのBIM活用件数

アンケート2018



アンケート2016



- ◆ 活用件数5件未満が55%から41%へ減少、11件以上が30%から46%へ増加。
- ◆ 年間11件以上の企業も32%を数える。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

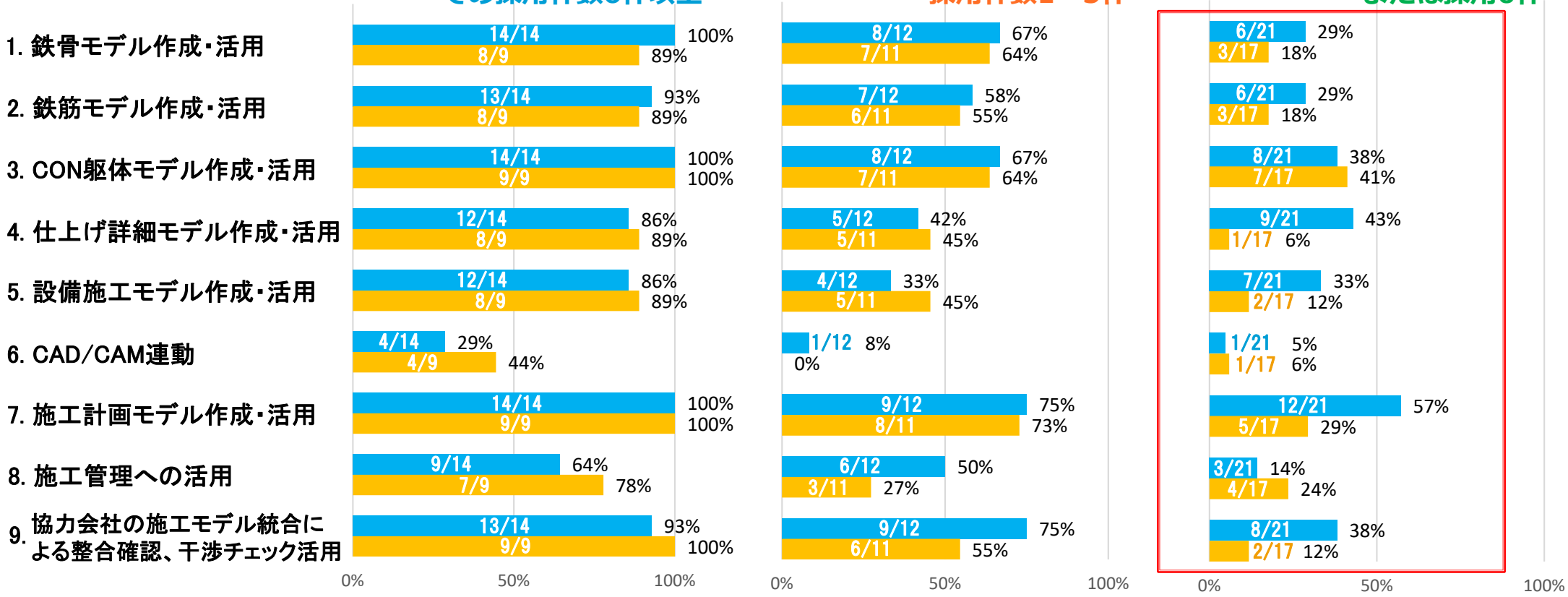
●施工BIM取組み状況

■ アンケート2018
■ アンケート2016

（1）先行企業
アンケート2018（14社）
アンケート2016（ 9社）
先行企業：導入6年以上かつ施工での採用件数6件以上

（2）第2グループ
アンケート2018（12社）
アンケート2016（11社）
第2グループ：導入3～5年かつ採用件数1～5件

（3）第3グループ
アンケート2018（21社）
アンケート2016（17社）
第3グループ：導入期間3年未満または採用0件



◆ 全体の傾向は変わらないが、第３グループで、各分野での利用が大きく伸びている。

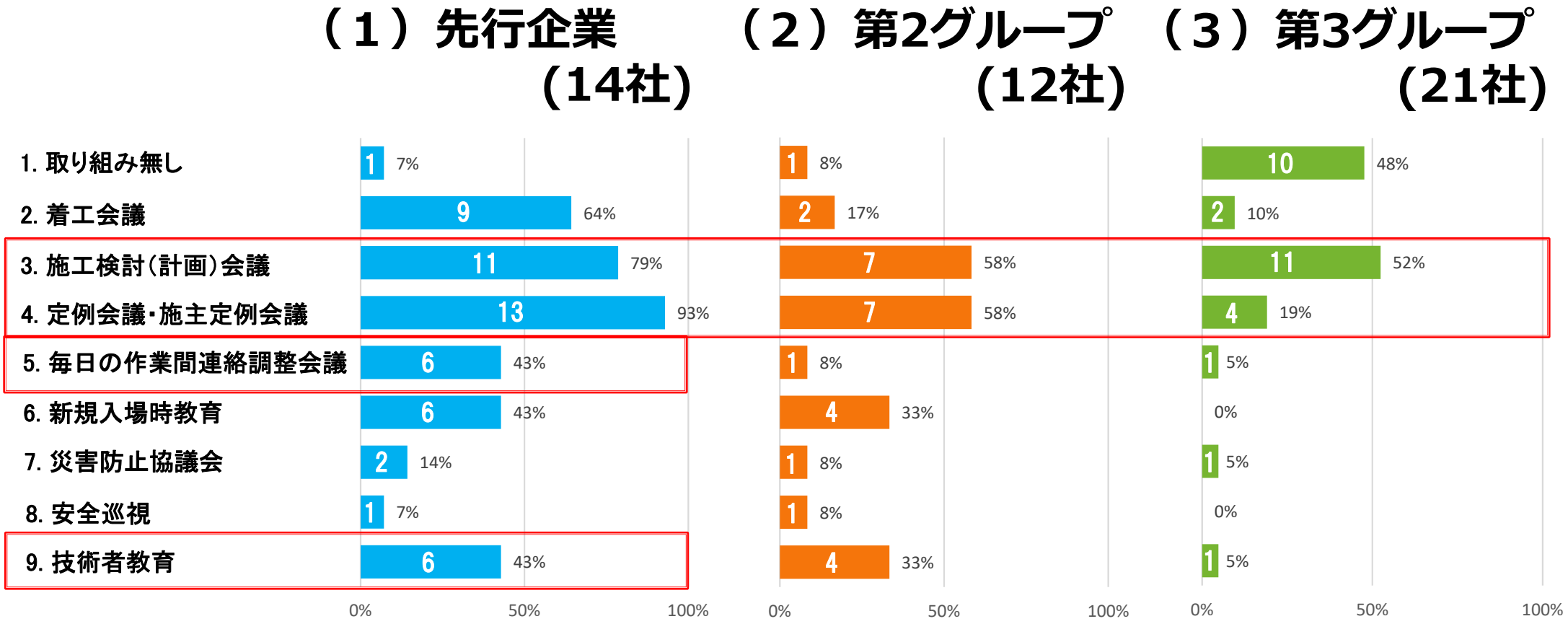
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●施工BIM取組み状況

Q6-3.施工BIMの活用シーンについて

アンケート2018



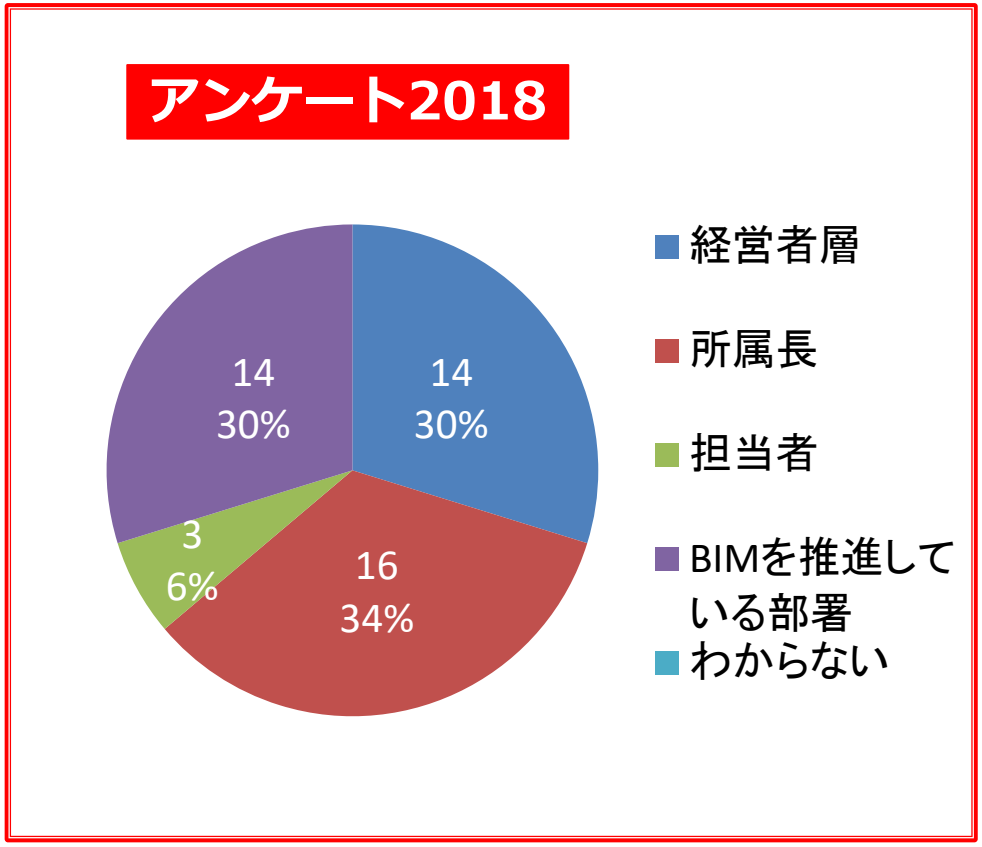
◆ 全体として各会議での活用が上位に位置する。
◆ 先行企業では、毎日の作業間連絡調整や教育でも積極的に使われている。

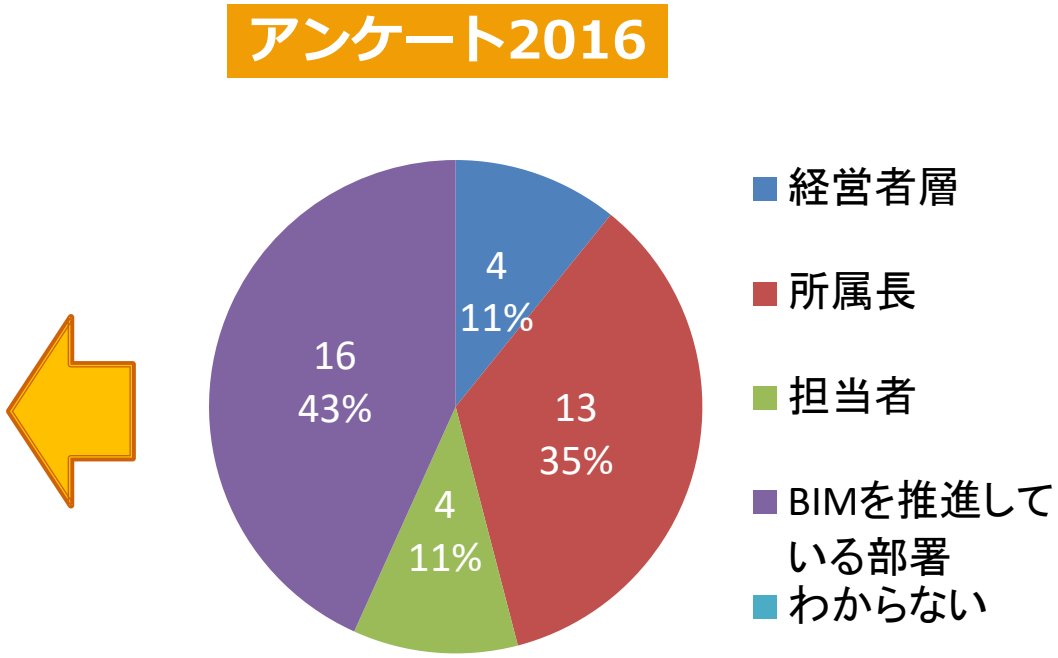
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●施工BIMを適用した案件について

Q9-1.誰が決定したか





◆ 経営者層が11%⇒30%に増え、推進部署が43⇒30%に減少。最近は、よりトップダウンの傾向にある。

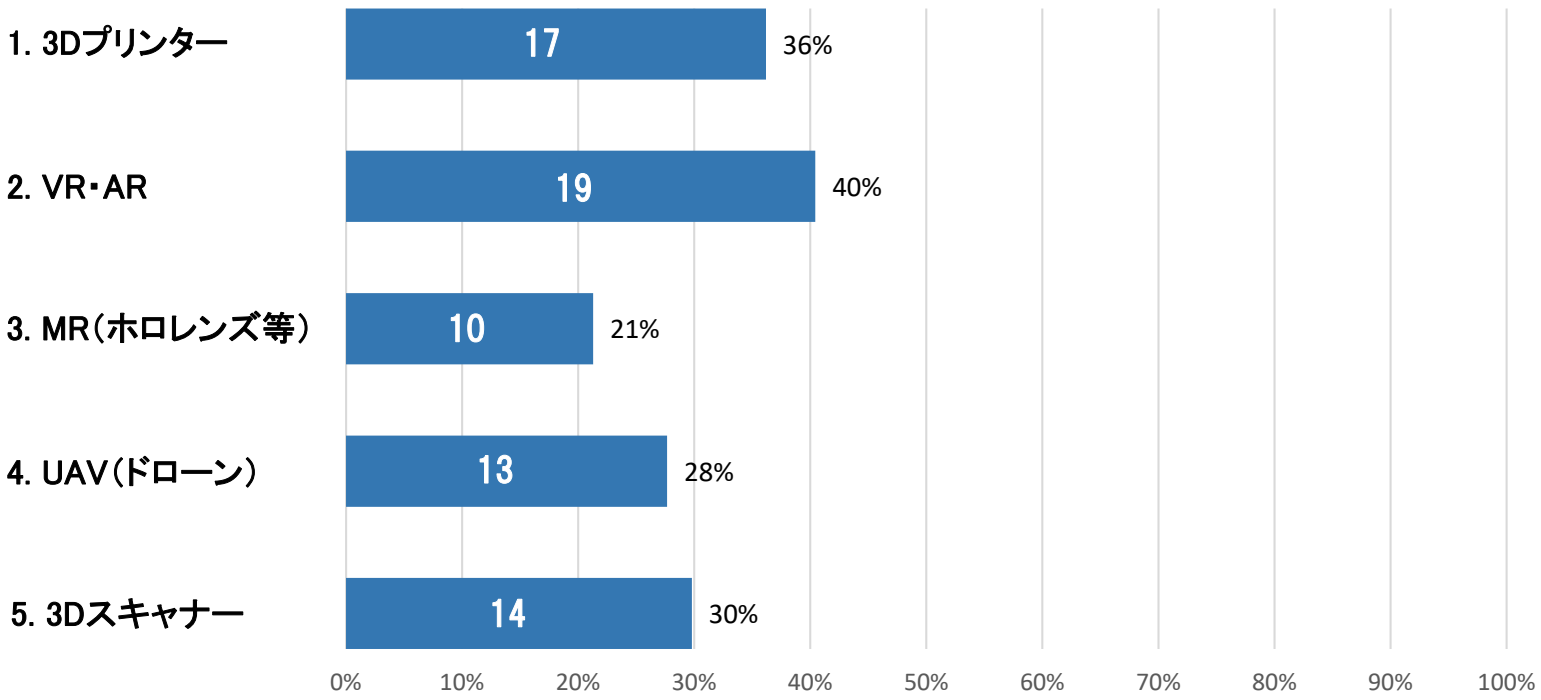
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●導入・利用している先端ツール

Q11-4.導入・利用している先端ツール

アンケート2018



◆ 各社30～40%の割合で、先端ツールに取り組んでいる。

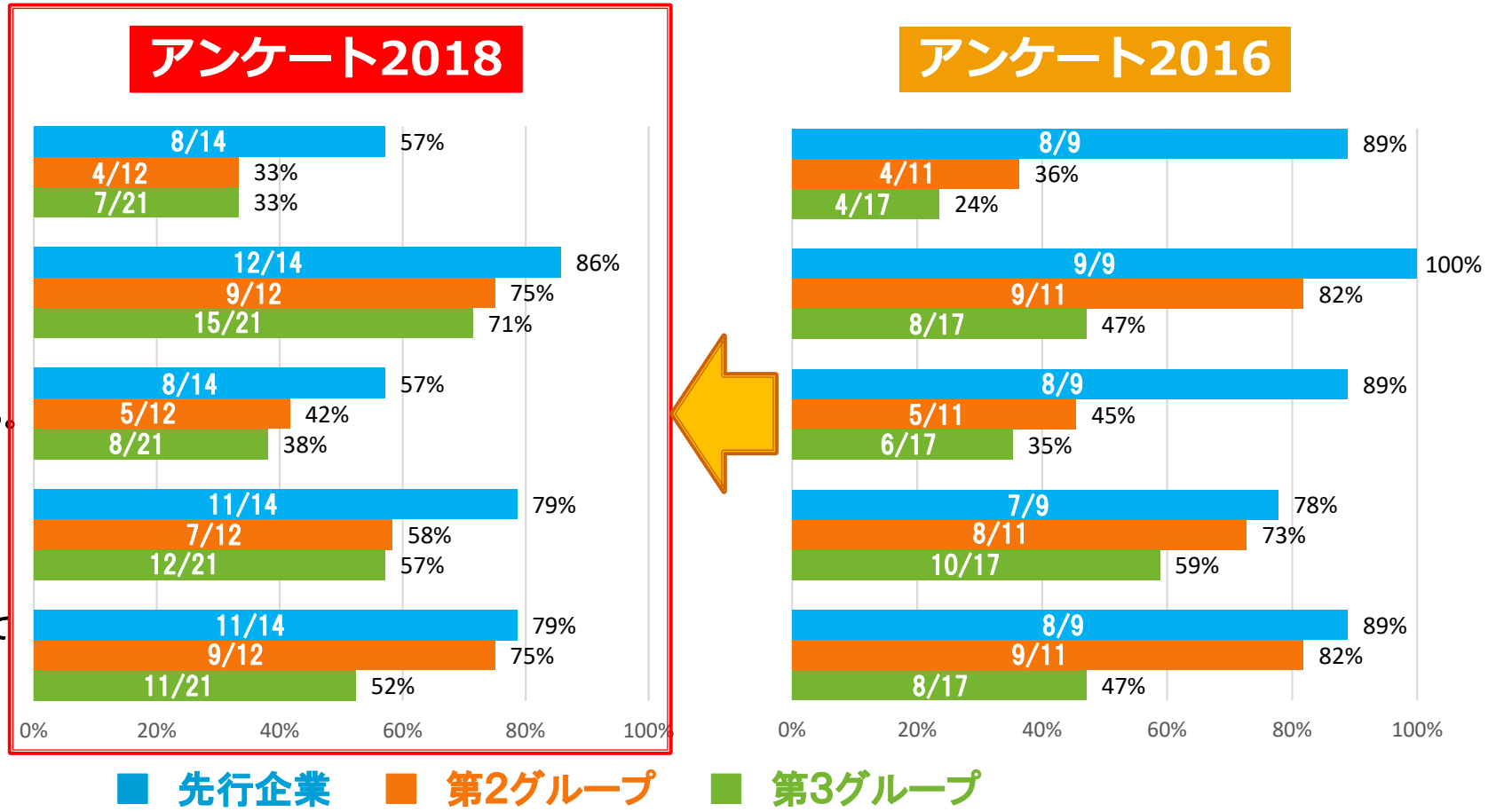
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●BIM展開 阻害要因の克服

Q16-1.社内の理解を得る

1. 業界の現況を経営層に説明し、理解を得るよう努力する。
2. やる気のある作業所長に、ピンポイントで売り込む。
3. 社内イントラや社内報で宣伝する。
4. 社内外で技術発表し、有効性をアピールする。
5. 社内のさまざまな会議に出席してプレゼンし、理解を得るよう努力する。



■ 先行企業　■ 第2グループ　■ 第3グループ

◆ 傾向は変わらないが、先行企業では社内における認知度が高まり、特別なアピールをする割合が減っていると思われる。

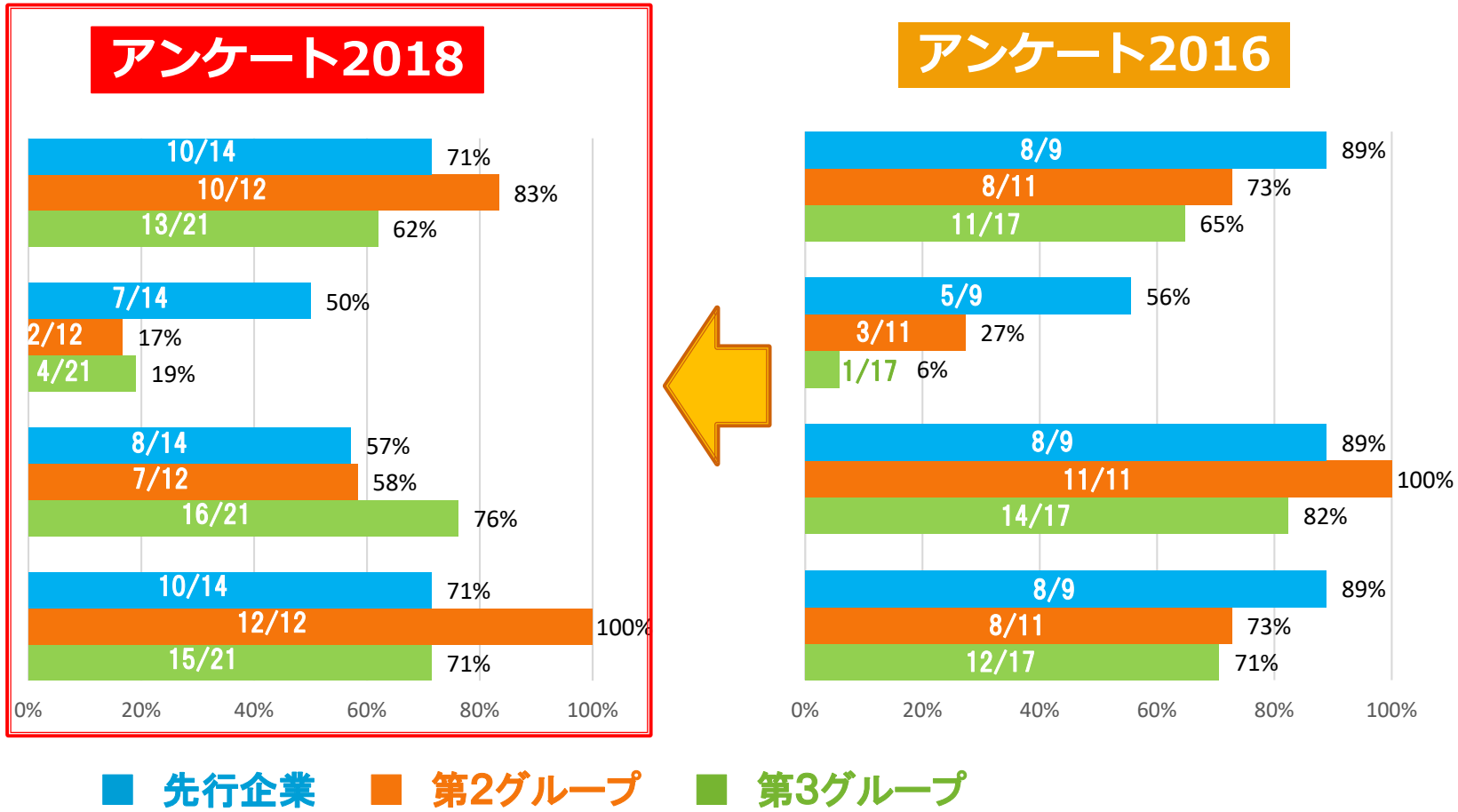
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●BIM展開 阻害要因の克服

Q16-3.人材の確保・教育

1. 信頼できるコンサルや外注事務所と連携する。
2. オペレーターは海外の人材を活用する。
3. 社外(ベンダーやコンサル)主催の教育プログラムやセミナー等を有効に活用する。
4. 社内教育プログラムを作り、運用する。



■ 先行企業　■ 第2グループ　■ 第3グループ

◆ 先行企業では、前回に比べて教育も人材も社外より社内に求める傾向が見られる。

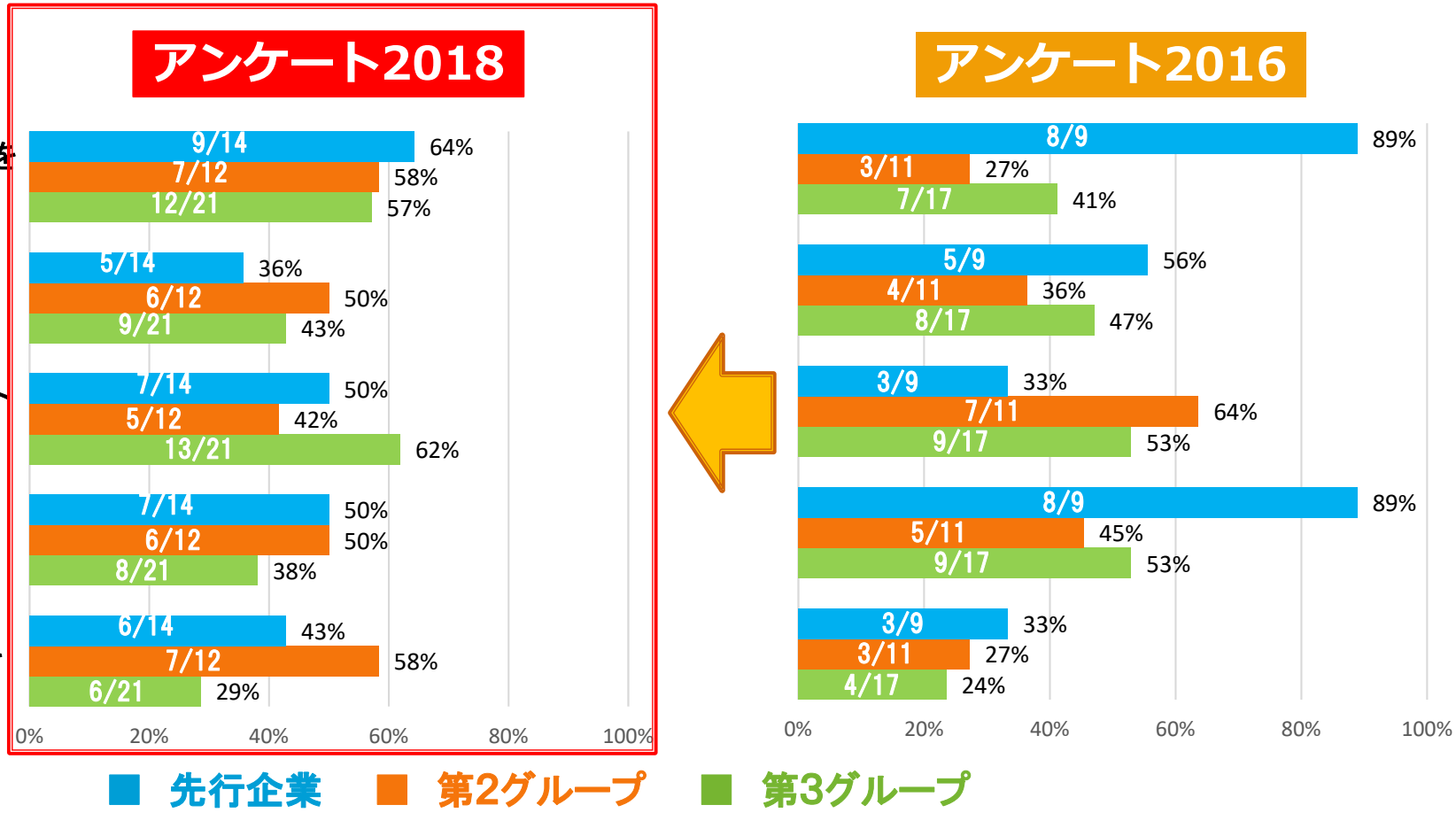
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●BIM展開 阻害要因の克服

Q16-5.ソフトウェア

1. 情報共有やコラボレーション環境を積極的に整備する。
2. 汎用性が高い、と思われるソフトウェアに絞る。
3. 代理店やベンダーとコンサルタント契約を結び、サポートを受ける。
4. ユーザー会に積極的に参加し、スキルアップを行う。
5. できるだけフリーソフト(NavisWorksFreedom、BimX等)を利用する。



◆ フリーソフトの利用頻度が上がっている。また、できるだけ社外より社内の環境で解決しようとする割合が高くなる傾向が見られる。

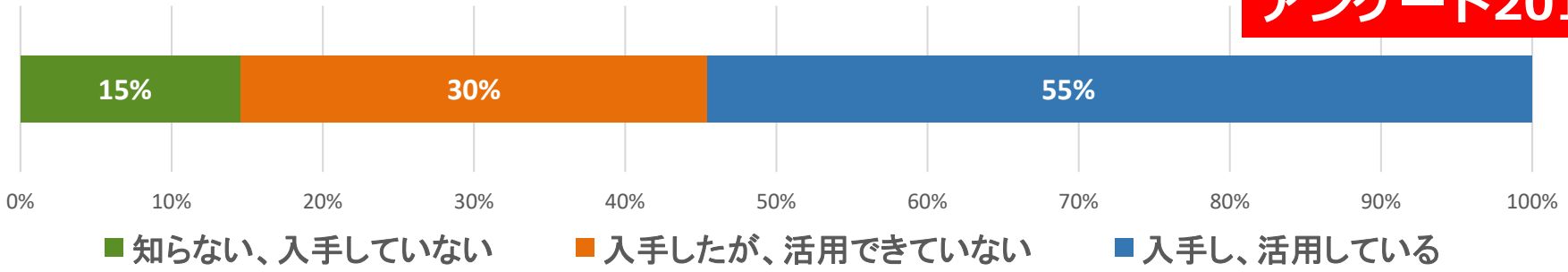
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

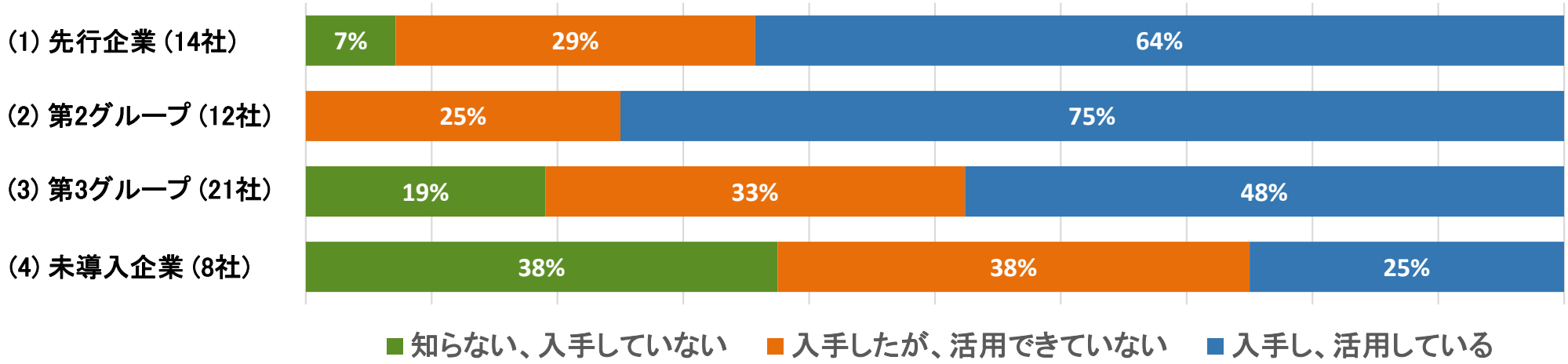
●「施工BIMのすすめ」について

Q17-1.「施工BIMのすすめ」について（合計55社）

アンケート2018



◆ グループ比較



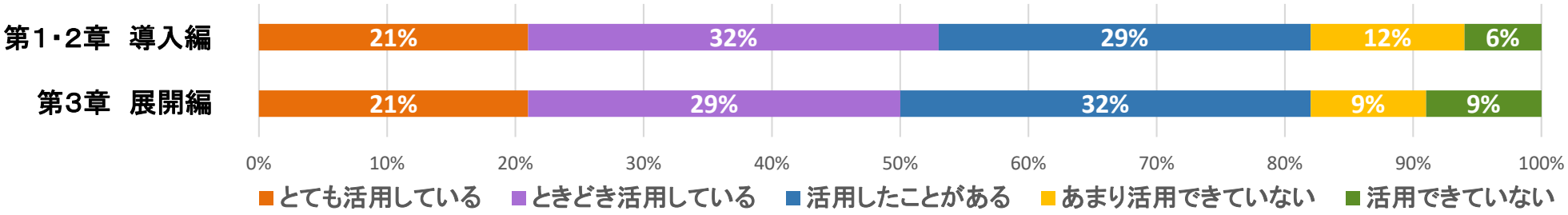
◆ 全体の半数以上の企業で活用されており、特に第2グループでは75%にのぼる。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

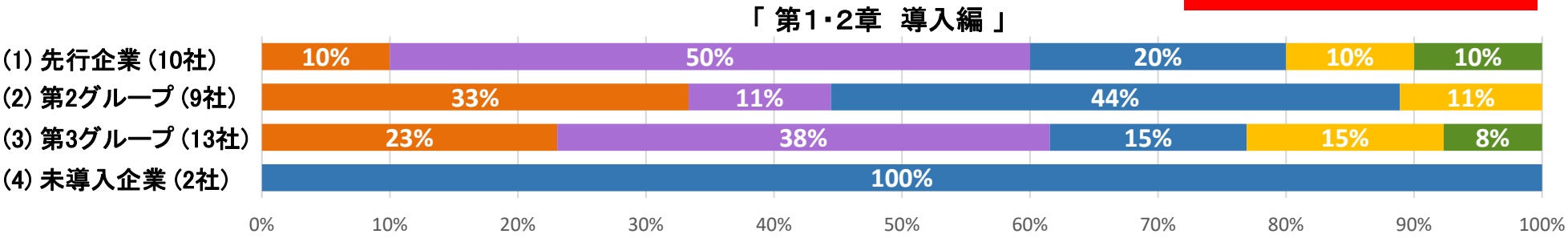
●「施工BIMのすすめ」について

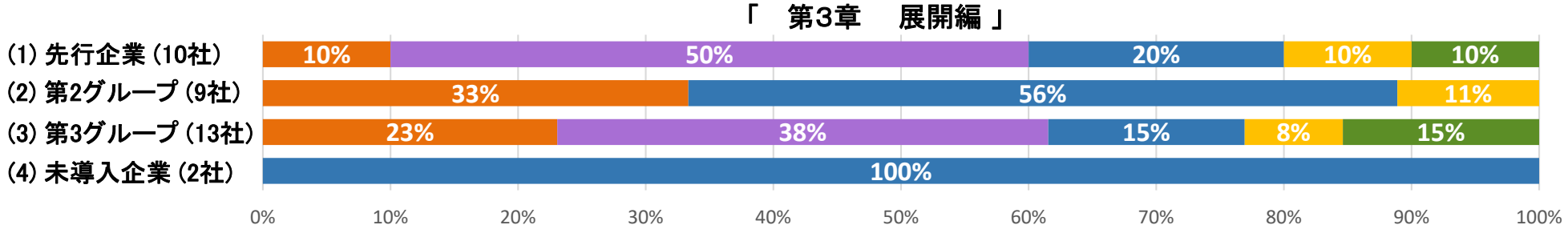
Q17-2.「施工BIMのすすめ」の活用度合い(合計34社)



◆ グループ比較

アンケート2018





◆ 「とても活用している～時々活用している」が全体では半数以上。
◆ グループ比較では、先行企業60%・第2Gが30～40%と先行企業の方が活用度合いが高い。

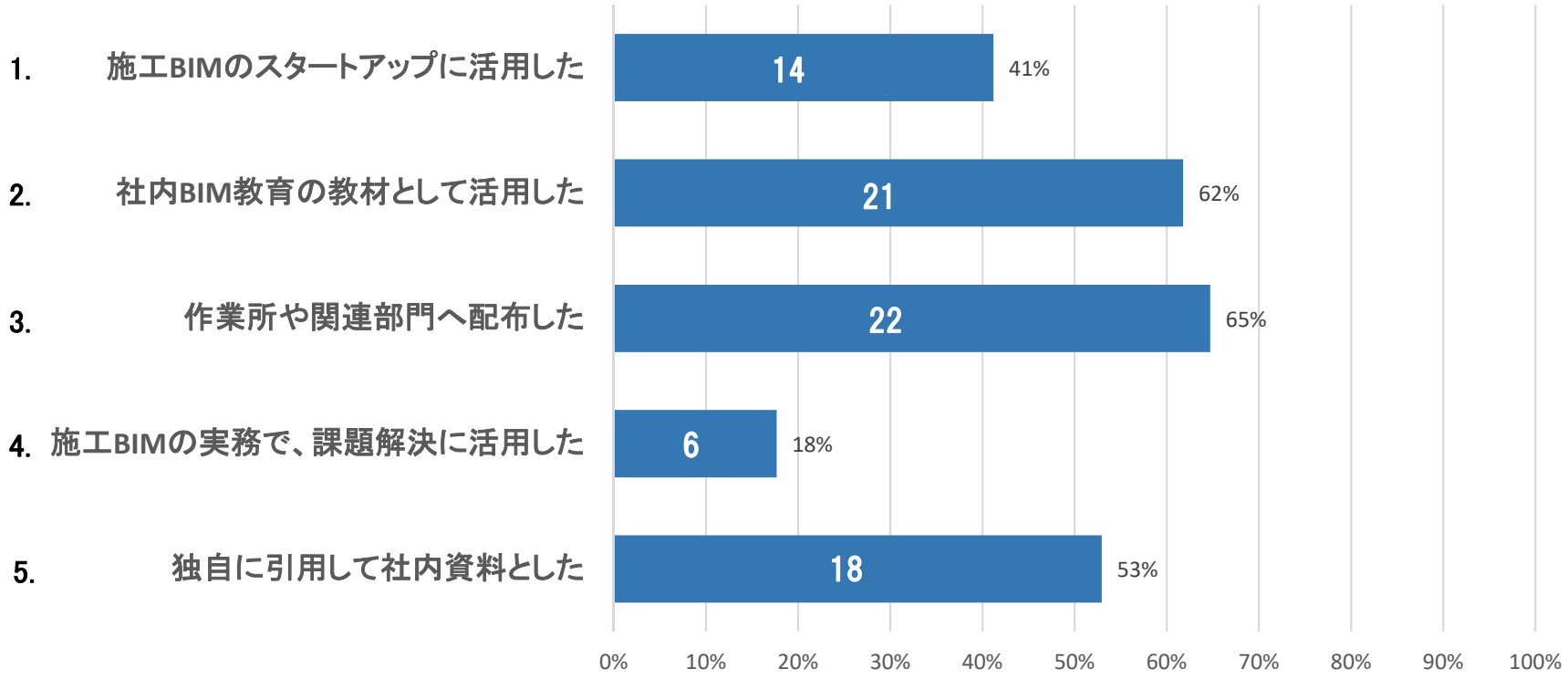
©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●「施工BIMのすすめ」について

Q17-3.「施工BIMのすすめ」をどのように活用したか (合計34社)

アンケート2018



◆ 社内教育での活用、関連部署への配布が約半数を占める。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

Q18　BIMについて普段考えていること、疑問点など

＜先行企業＞適切なワークフローの確立や人材不足に苦慮しているケースがある。

- ✓ 外注に頼る体質では効果は薄い。**自ら利用する**方が効果が大きい。
- ✓ 作業所に常駐して従来の２Ｄで現場の納まりを熟知した２Ｄ施工図人材を、**いかにBIM業務に移行させていくかが課題**である。
- ✓ 「2次元CADによる実務」→「BIM作成」の流れを変えることができず、BIMデータが実務上**効果的なシーンがなかなか存在しない。**

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

Q18　BIMについて普段考えていること、疑問点など

＜第2・第3グループ＞基本的な部分で苦労している会社が多い。

- ✓ 施工BIMとしてのマニュアル本等があまりないため、**作業所への教育方法**に苦労している。
- ✓ BIMで全てを賄うより、補足としての活用が大部分を占めている現状なので、**BIMの活用による生産性向上が実感しにくい**のではないか。
- ✓ 導入1年で仮設計画には利用できるようになったが、躯体図など**現場で主流となっている業務での有効利用**について、大きなハードルがあると感じている。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

Q18　BIMについて普段考えていること、疑問点など

●**業界標準化や、ベンダー側の改善が欲しいとの意見も多く見られた。**

✓ 専門工事業者との連携の阻害要因は、ゼネコン各社の要求仕様が各々異なり、**業界標準が存在しない**ため。

✓ ファミリ名・パラメータ名その他環境設定に統一性・標準性がなく**導入時に直ぐに使えるようになっていない**。本来はベンダーが標準機能で解決すべき事項が多いと考える。

✓ **BIMを使用するワークフローは新しい流れ**であり、今の試行錯誤期間を経て、業界標準ができあがっていくと考える。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

Q19　失敗事例

●BIM活用の目的

- ✓ 明確な**使用の方向性を決めずにスタートした**為にBIMが有効に利用されず、無駄な労力とコストがかかった。または途中で頓挫した。

- ✓ モデルを作ることが目的とされ、**利用者が必要性を感じず**に与えられても、使われなかった。

- ✓ 建物モデルを現場に提供したが、現場業務に忙殺され、**せっかくの施工ＢＩＭ支援**が、一人歩きしたように思われてしまった。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

Q19　失敗事例

●後追いになる、間に合わない

✓ 計画者がオペレーターへ理解できる資料を作成した時点で、第三者への分かりやすい計画の資料ができていて、BIMデータが、**計画の清書**にしかなっていない。

✓ **データ更新が間に合わず、後追いを作業**をしたが、繁忙期と重なり活用されなかった。

●図面化

✓ モデルから図面を切り出した後の変更を図面修正で対応し、**モデルと実際が乖離**してしまった。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2．『施工BIM導入・展開アンケート』報告

●まとめ

1. 導入企業は60%から76%へ増加。（未回答を除くと73%から85%へ増加）導入・展開は着実に進み、全体にレベルアップしていると思われる。自由回答がより具体的になった。
2. 合意形成や納まり検討などのビジュアライゼーションから、モデルが持つ情報の利用と設計施工一貫のBIM活用に目が向けられるようになってきた。
3. BIMを有効に活用するには、ワークフローを変えなければならないとする意見が多い。
4. 先行企業ほど、モデリングも教育も外注に頼らず内製化する傾向にある。
5. BIMを使える人材が不足していることや、実務への落とし込みに苦労していることは、前回アンケートと同様。
6. BIMツールや社内の現状を理解した上で、割り切った活用方法で成果を追求する新しい傾向が見られる。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

3．2019年度活動予定

■ 未導入企業の掘り起こしを行います。

★導入計画中会員企業向け「BIM説明会」開催
（6月予定）
★導入計画がない会員企業へのヒアリング
（8月予定）
★非会員企業向けBIMスタートアップセミナー」開催
（9月・11月予定）
★「施工BIMのすすめ（追補版）」発刊
（12月、WEB公開予定）

展開WGの活動は2019年度で終了です(予定)。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

4. メンバー紹介
BIM展開検討ワーキング

このメンバーで活動しています。

山口紘平
㈱熊谷組

波多野純
㈱鴻池組
SWGリーダー

岩崎元幸
三井住友建設㈱

泉覚
㈱銭高組

脇田明幸
㈱奥村組
SWGリーダー

吉村知郎
東急建設㈱
WGリーダー

福士正洋
㈱大林組
サブリーダー

三輪哲也
㈱竹中工務店

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2

施工計画BIMを中心とした活動報告

専門工事会社BIM連携ＷＧリーダー　曽根　巨充（前田建設）

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

0 連携WGの主な活動(2018年度)

■ 施工BIMの普及･推進

2018.04 – （継続中）

1. **BIM施工計画SWGを設置**、活動開始

2018.05 – 2019.03

2. 専門工事会社との**意見交換会**（※SWG：5回｜連携WG：5回）

2018.07

3. 『施工BIMのスタイル事例集2018』**発行**

2018.07｜2018.11

4. 「施工BIM事例**発表会**」｜「施工BIMの**インパクト**」

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 BIM施工計画SWG設置の背景

■ アンケート調査による

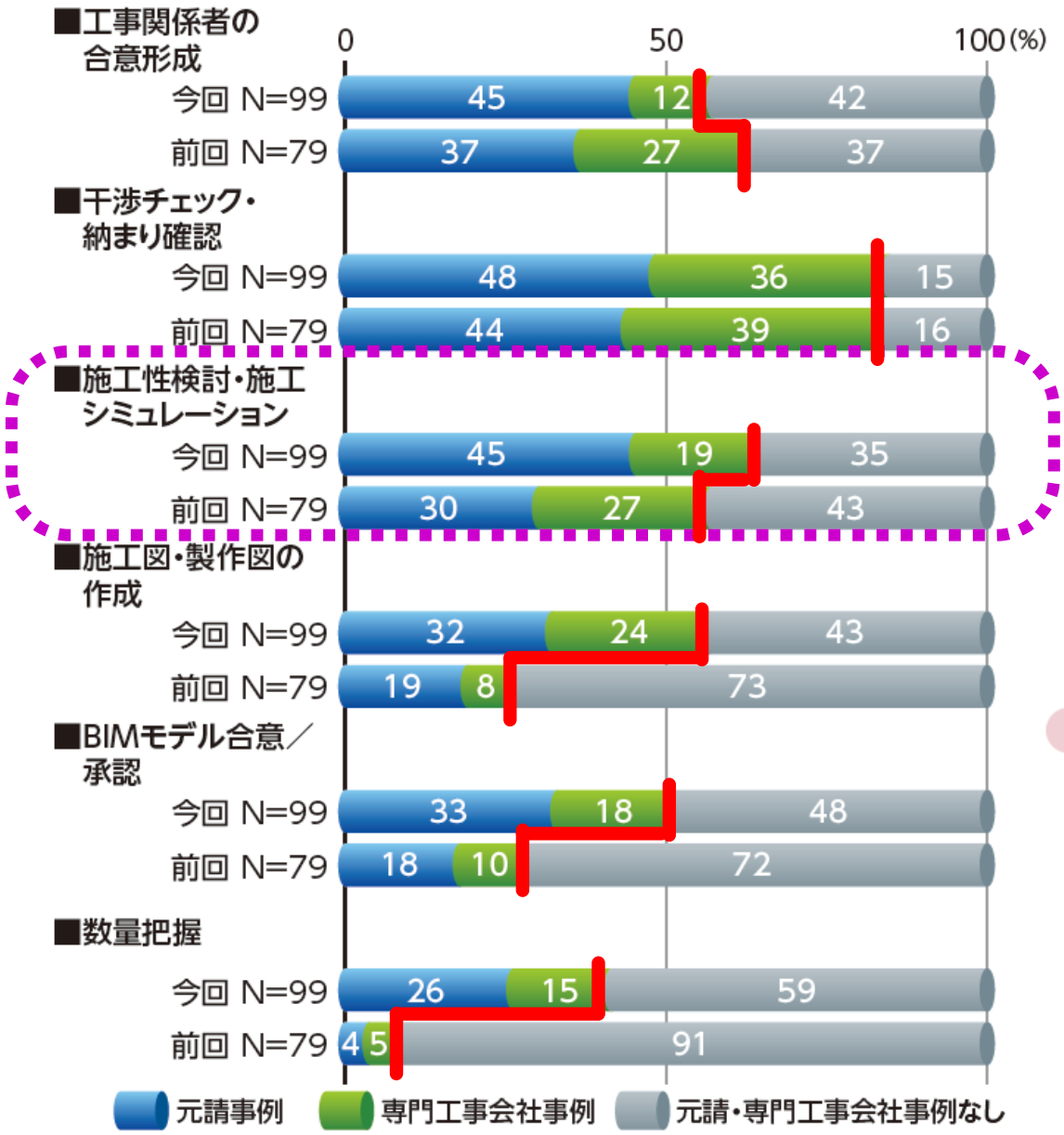
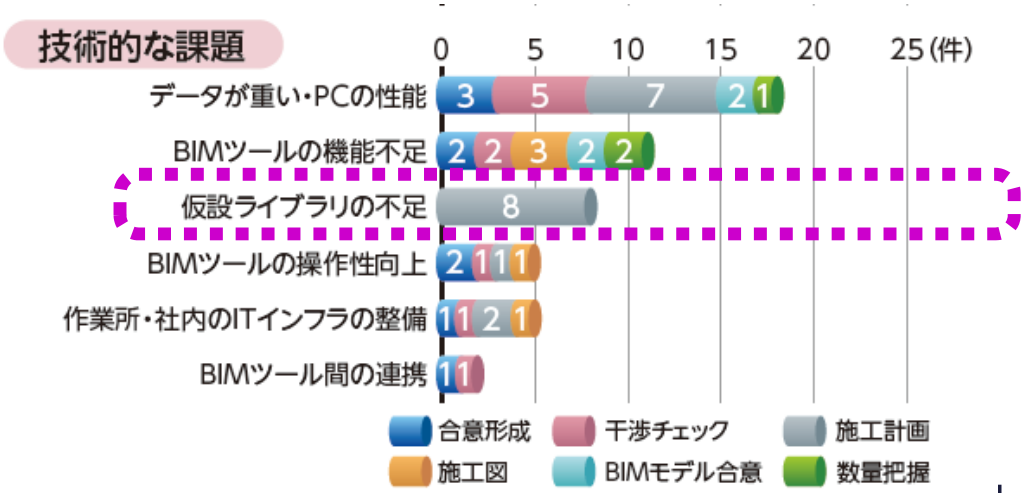


図5　活用目的別の実施割合の変化

活用目的は第２位

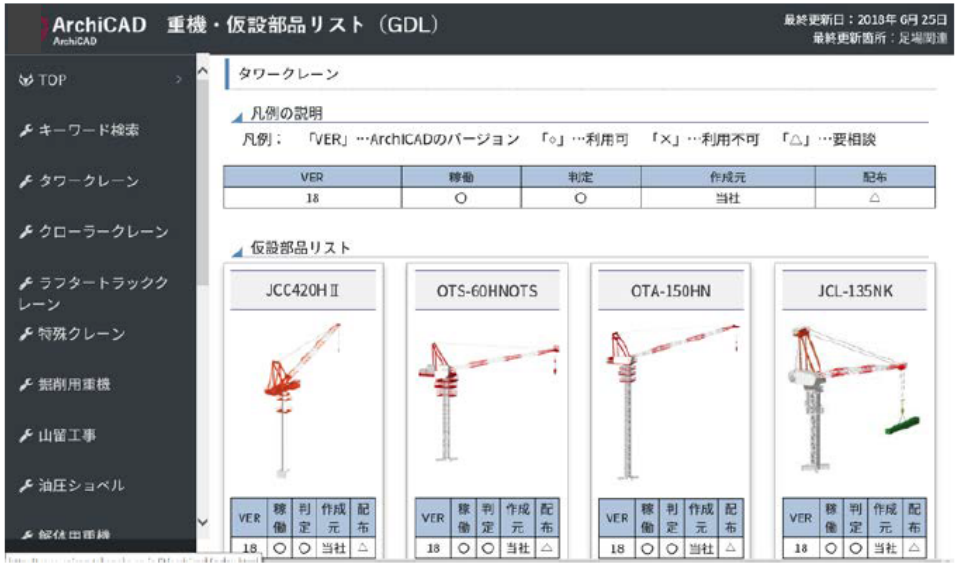
でも、課題がある！



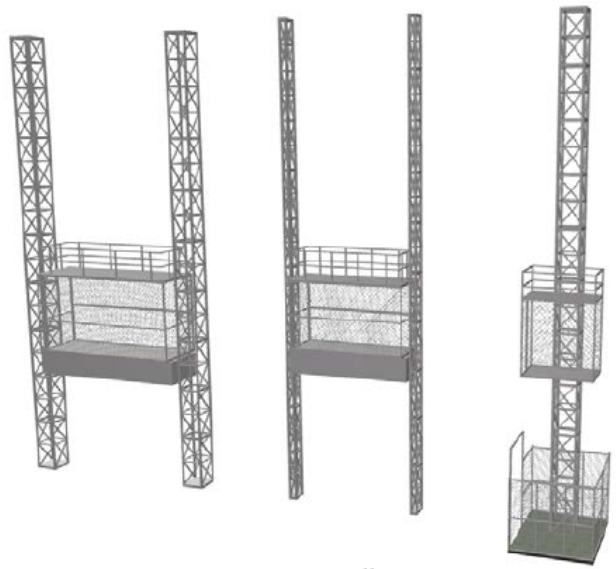
©2019

1 施工計画BIMのライブラリーの現状

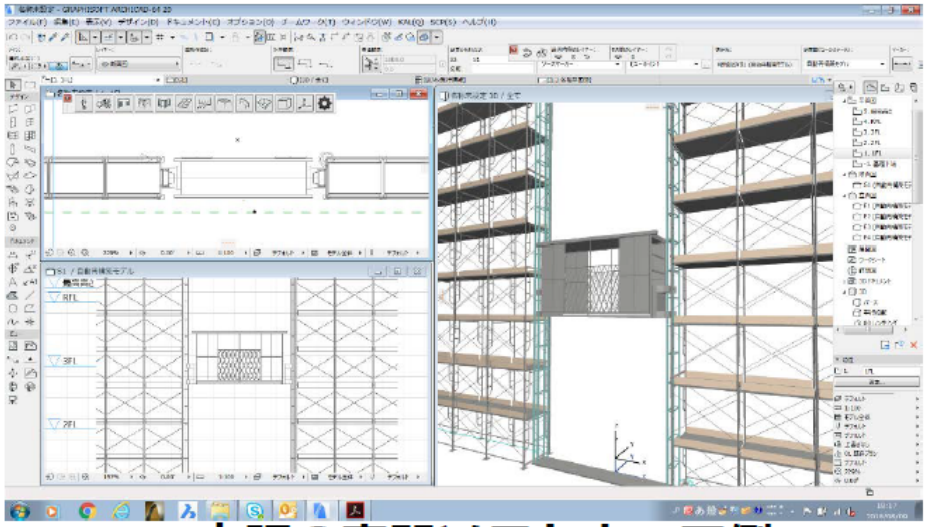
■ GCやメーカーが独自で対応を進める



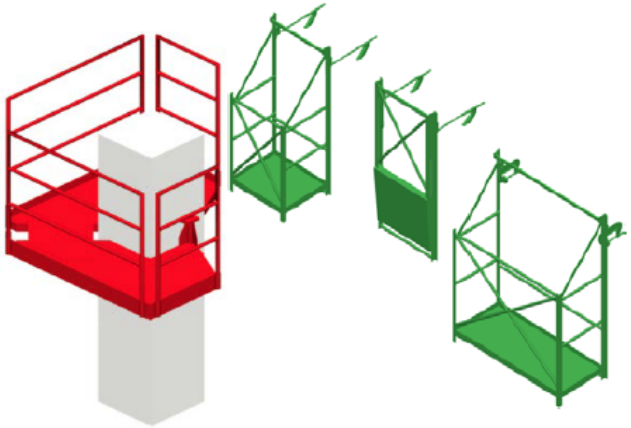
ゼネコンの整備例



BIMツールベンダーからの提供例



市販の専門ソフトウェア例



専門工事会社の整備例

©2019 一般社団法人 日本建設業連合会

1 施工計画SWGの設置目的

■ 2018.4 – 2021.3（３年計画で活動）

「施工計画BIM」の手法を業界標準として確立

1. ライブラリーの仕様標準化

2. 施工計画BIMの目的を標準化

3. ライブラリーの公開（BLC連携）

■ **いままでの主な課題**

1. 施工計画に関連するBIMライブラリーが不足

2. 各社がライブラリーの仕様を独自で整備

⇒各GCが各メーカーに異なる仕様でデータ提供を依頼

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 活動にはBLCがオブザーバーで参加

■ BIM専門部会参加企業＋BLC（オブザーバー）

■BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG　BIM施工計画SWG（12名）

曽根巨充　前田建設工業株式会社（親WGリーダー）

○　染谷俊介　株式会社竹中工務店（SWGリーダー）

吉田知洋　鹿島建設株式会社　（SWGサブリーダー）

軍司俊英　株式会社大林組　｜中村裕介　株式会社奥村組　｜安井好広　鹿島建設株式会社｜

小平幸司　株式会社鴻池組　｜今泉大輔　清水建設株式会社｜魚野正志　株式会社銭高組｜

長沼大輔　大成建設株式会社｜三瓶　亮　東急建設株式会社｜杉本崇　三井住友建設株式会社

（オブザーバー：一般財団法人建築保全センターBIMライブラリーコンソーシアム）（4名）

BLC：志手一哉　芝浦工業大学（建築部会部会長）

高橋　暁　建築研究所（建築部会WG2主査）

寺本英治　建築保全センター（事務局長）

池田雅和　建築保全センター（建築部会事務局）

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 活動の進め方

■ ３年計画（赤字は主な成果）

1年目（2018年度）；現状把握（2/末リスト公開）

1. ライブラリーの仕様や活用目的を把握
2. 関連メーカーなどへの聞き取りにより認識を把握

2年目（2019年度）；仕様標準化（仕様標準化確定）

1. ライブラリー仕様の標準化を検討
2. ライブラリー整備の方針検討

3年目（2020年度）；『施工BIMのスタイル2020』

1. ライブラリー仕様の標準化配信｜ライブラリー整備
2. 施工計画BIMの目的を広く周知

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 施工計画系メーカーなどと意見交換会を開催

■ 現状の把握

仮設材メーカー・リース会社

2018.05.23

- 朝日機材（株）
- （株）杉孝
- 日建リース工業（株）

仮設資機材リース会社

2018.06.13

- 三伸機材（株）
- 日綜産業（株）

重機リース会社

2018.07.25

- （株）大矢運送
- 産業リーシング（株）
- 東邦重機開発（株）

仮設ELVメーカー・リース会社

2018.08.22

- サノヤス建機（株）
- 三成研機（株）

建設資機材リース会社

2018.09.26

- （株）アクティオ
- 西尾レントール（株）
- （株）レンタルのニッケン

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 分野ごとに取組み状況を比較

■ HPで公開

■建設資機材リース・販売会社との意見交換会で挙がった情報の比較表
日本建設業連合会　建築生産委員会　IT推進部会　BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG　BIM施工計画SWG　2019年1月

建設資機材リース会社

	株式会社アクティオ	西尾レントオール株式会社	株式会社レンタルのニッケン
取扱製品	クレーン、掘削機械、運搬車両、高所作業車、計測機	クレーン、掘削機械、運搬車両、高所作業車、計測機	クレーン、掘削機械、運搬車両、高所作業車、計測機
BIM対応実績			
BIMツール			
製品の調達			
2Dの図面データ作成			
CADに関する社内体制			
使用CAD			
業務内容			
BIMの活用に対する期待			
BIMモデルに求められる詳細度			
元請への要望			
ライブラリーへの期待			

注）本資料は、BIM施工計画SWGが実施した意見交換会で挙がった情報をまとめたものです。
本資料は、日本建設業連合会HPで公開されています。今までの意見交換会議事録他。公開状況は以下URL参照。
https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/information.html　『施工BIMのスタイル』でも検索可能です。
【問合せ先】
日本建設業連合会　建築部　山口・井上　電話：03-3551-1118

■建設資機材リース・販売会社との意見交換会で挙がった情報の比較表
日本建設業連合会　建築生産委員会　IT推進部会　BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG　BIM施工計画SWG　2019年1月

仮設エレベーターリース会社

	サノヤス建機株式会社	三成研機株式会社
取扱製品		工事用ELV
BIM対応実績		
BIMツール		
製品の調達		
2Dの図面データ作成		
CADに関する社内体制		
使用CAD		
業務内容		
BIMの活用に対する期待		
BIMモデルに求められる詳細度		
元請への要望		
ライブラリーへの期待		

注）本資料は、BIM施工計画SWGが実施した意見交換会で挙がった情報をまとめたものです。
本資料は、日本建設業連合会HPで公開されています。今までの意見交換会議事録他。公開状況は以下URL参照。
https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/information.html　『施工BIMのスタイル』でも検索可能です。
【問合せ先】
日本建設業連合会　建築部　山口・井上

■建設資機材リース・販売会社との意見交換会で挙がった情報の比較表
日本建設業連合会　建築生産委員会　IT推進部会　BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG　BIM施工計画SWG　2019年1月

重機リース会社

	株式会社大矢運送	産業リーシング株式会社	東邦重機開発株式会社
取扱製品	移動式クレーン	固定式クレーン	移動式クレーン
BIM対応実績	なし	なし	なし
BIMツール			
製品の調達			
CADに関する社内体制			
2Dの図面データ作成			
業務内容			
働き方改革、生産性向上への期待			
BIMの活用に対する期待			
BIMモデルに求められる詳細度			
元請への要望			
ライブラリーへの期待			

注）本資料は、BIM施工計画SWGが実施した意見交換会で挙がった情報をまとめたものです。
本資料は、日本建設業連合会HPで公開されています。今までの意見交換会議事録他。公開状況は以下URL参照。
https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/information.html　『施工BIMのスタイル』でも検索可能です。
【問合せ先】
日本建設業連合会　建築部　山口・井上

■建設資機材リース・販売会社との意見交換会で挙がった情報の比較表
日本建設業連合会　建築生産委員会　IT推進部会　BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG　BIM施工計画SWG　2019年1月

仮設資機材リース会社（鉄骨足場）

	三伸機材株式会社	日綜産業株式会社
取扱製品	鉄骨足場	
BIM対応実績	あり	
BIM取組み開始時期	2017	
年間対応件数	実務	
導入のねらい	業界	
BIMの社内体制	BIM BIM	
社内教育	セミ	
BIMツール	ARC	
仮設材のBIMライブラリー	GDL 鉄人 のみ	
活用状況	BIM	
BIMモデルの作成順序	図面	
ライブラリー公開可否	ライ 可）	

注）本資料は、BIM施工計画SWGが実施した意見交換会で挙がった情報をまとめたものです。
本資料は、日本建設業連合会HPで公開されて
https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/inf
【問合せ先】
日本建設業連合会　建築部　山口・井上　電話

■建設資機材リース・販売会社との意見交換会で挙がった情報の比較表
日本建設業連合会　建築生産委員会　IT推進部会　BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG　BIM施工計画SWG　2019年1月

仮設資機材リース会社

	朝日機材株式会社	株式会社杉孝	日建リース工業株式会社
取扱製品	枠組足場、単管足場	枠組足場、単管足場、くさび式足場	くさび式足場、枠組足場、単管足場
BIM対応実績	あり	あり	あり
BIM取組み開始時期	2012年頃から	2017年からBIM専属チーム発足	2012年頃から
年間対応件数	BIM対応は全体の1割	BIM対応は全体の1割	30件弱見込み（2018）
導入のねらい	申請図作成	数量把握（営業支援）	将来的なBIM普及を見据えて
BIMの社内体制	BIM対応可能人材が少人数のため全国対応は難しい。現状東京のみ。	BIM専属チームあり。 （国内およびベトナムグループ会社） BIM対応可能人材は少人数。	各エリアにBIM対応メンバー2名体制（全10名）。
社内教育	ベンダーなどの外部セミナーを活用	・社内講習会開催 ・運用支援会社にて講習会開催	社内で講習会を開催
BIMツール	ARCHICAD	REVIT（メイン） ARCHICAD 今後Navisworksの導入を検討	ARCHICAD/REVIT
仮設材のBIMライブラリー	GDLにて作成	ファミリにて作成 一部、アルバトロスのみGDLでの作成を試行	ARCHICAD、REVIT両方のライブラリーを作成
	枠組足場、鉄骨用足場、支保工など	保有機材全て※不足部材が出たら案件ごとに使用部材を都度作成	くさび式足場、鉄骨用足場、共通部材など
活用状況	BIMモデル作成、干渉チェック、施工ステップなど。	足場BIMモデル作成→合意→数量算出、施工ステップなど。 BIMモデルから申請図面を切り出し（テンプレート化している）	BIMモデル作成、数量把握、干渉チェック、危険箇所確認、施工ステップなど。
BIMモデルの作成順序	図面→3D作成	図面→3D作成	図面→3D作成
	元請がBIMモデル提供	元請がBIMモデル提供（頂けない場合は簡易版を作成）	元請がBIMモデル提供
ライブラリー公開可否	提供が必要な場合は都度問合せてほしい	提供が必要な場合は都度問合せてほしい 覚書を締結の上、提供している	提供（次世代くさび式足場NDシステムとS造のみ）が必要な場合は都度問合せてほしい。覚書を締結の上、提供している。 その他の部材は個別では提供していない。（仮設計画対応した場合のみ）

注）本資料は、BIM施工計画SWGが実施した意見交換会で挙がった情報をまとめたものです。
本資料は、日本建設業連合会HPで公開されています。今までの意見交換会議事録他。公開状況は以下URL参照。
https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/information.html　『施工BIMのスタイル』でも検索可能です。
【問合せ先】
日本建設業連合会　建築部　山口・井上　電話：03-3551-1118

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 メーカーからの意見は多種多様

■ BIM以前の話題も多い

1.ライブラリーに対する考え方が事業形態で異なる

・メーカー ⇒ 個別対応｜リース会社 ⇒ 配布｜自社のメリット？

2. 施工計画BIMを実務で活用する場面が少ない

・GCが作成している施工シミュレーションを見る機会がほぼ無い？

3. 計画の検討作業で使用したい

・結果系の表現だけでは不十分｜それより「書式」の統一が先！？

⇒ 例えば、タワークレーン組立計画・解体計画への適用は？

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

1 意見交換会の内容は公開中（議事録）

施工 BIM のスタイル 検索

施工BIMのスタイル

- NEWS
- お申込み｜図版
- 解説｜FAQ
- 情報交換会
- 報告書・論文・その他

専門工事会社との情報交換会

NO.	年月日	資料名	ダウンロード	備考
016	2018.10.10	第16回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　測量関連会社編　NEW		
015	2018.09.26	第15回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　建設資機材リース会社編		
014	2018.09.12	第14回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　外装工事会社編　NEW		
013	2018.08.22	第13回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　仮設ELVメーカー・リース会社編		
012	2018.07.25	第12回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　重機リース会社編		
011	2018.06.13	第11回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　仮設資機材リース会社編		
010	2018.05.23	第10回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　仮設材メーカー・リース会社編		
009	2017.09.27	第9回専門工事会社のBIM取組みに関する意見交換会　鉄骨FAB編		

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2 『施工BIMのスタイル事例集2018』

■ ２年毎に最新事例を調査

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2 施工BIMを活用し、業務の棚卸しをする

■ 改善を加えながら継続した取り組みが必要

施工BIMの取り組みが、実践ではじまった

企業として取り組みが開始｜世の中の流れが後押し

▼

新たな課題に直面している

人材｜教育｜ライブラリー｜変更対応｜など

▼

課題は実務を積み重ねることでしか解決しない

その先にある技術とBIMが連携｜VR、自動施工、AI、など

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2 【施工BIM事例発表会2018】の開催

■ 情報発信を続けています（主催：日建連）

2018年7月20日（金）@中央区立日本橋公会堂ホール

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2

【施工BIMのインパクト2018】の開催

■ 情報発信を続けています（主催：日刊建設通信新聞社）

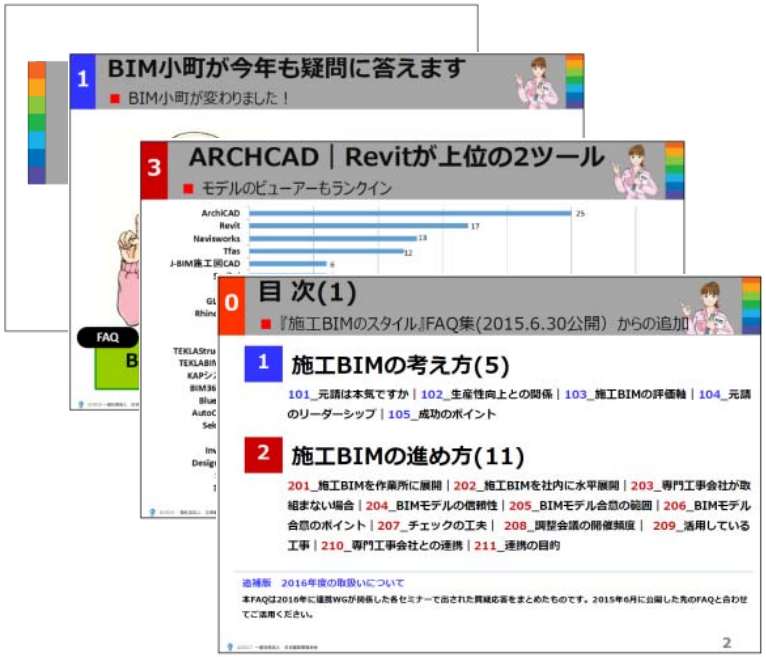
東京会場：2018年11月28日（水）有楽町朝日ホール　476名
大阪会場：2018年11月30日（金）建設交流館　214名

2 会場からの質問をFAQ形式で公開（準備中）

施工BIMのスタイル

- NEWS
- お申込み｜図版
- 解説｜FAQ
- 情報交換会
- 報告書・論文・その他

施工 BIM のスタイル　検索



発表資料（基調講演＋FAQ）

新聞掲載(pdf)

※日刊建設通信新聞社提供

※基調講演・基調報告；2019年1月公開済み

※FAQ；2019年3月末日公開

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2 （例）FAQ：BIMの人材

■ 疑問にお答えします

FAQ-●

人材と教育が必要という話がありました。将来的に大学や専門学校でのBIMの教育が必要という認識でしょうか。

学生期間にBIMに関する基礎知識を習得する必要はあると考えています。BIMの教育には大きく2パターンあります。ひとつはツールの操作教育、もう一つは建築現場での情報マネジメントです。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

2 （例）FAQ：BIM調整会議の仕切り

■ 疑問にお答えします

FAQ-●

BIM調整会議にあたりモデル間の調整作業、基準点合わせや干渉項目のフィルタリングなどは、どのような立場の方が担当ですか。

施工図の作成や製作図のチェックを担当する施工図を担当する職員が実施する場合が多いです。この作業を支援部門のみがおこなうと現場とダブルスタンダードになりますので注意が必要です。

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

3 今後の連携WGの活動計画（案）

■連携WGは継続して活動していきます

1. 施工計画BIMの標準化（継続）

・施工計画の取組み調査｜オブジェクト整備の支援（BLC連携）｜施工計画系業者意見交換

2. 最新情報を共有するセミナーを計画（2019.11）

・施工BIMのインパクト2019（日刊建設通信新聞社主催）

3. 『施工BIMのスタイル2020』編集継続

・施工BIMの目的別｜施工計画BIM｜設計BIMとの連携｜などなど

4. 継続した最新の施工BIMの動向を調査

・専門工事会社との意見交換会｜BIMモデル合意の動向｜など

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

3 活動体制

■現在のWGは9名で活動しています

■日本建設業連合会 BIM専門部会　専門工事会社BIM連携WG

○：リーダー

○	曽根 巨充	前田建設工業株式会社	
	田中 元明	株式会社大林組	吉田 知洋　鹿島建設株式会社
	室井 一夫	清水建設株式会社	友景 寿志　大成建設株式会社
	染谷 俊介	株式会社竹中工務店	北川 剛司　戸田建設株式会社
	後藤 良太	株式会社フジタ	
協力：	平手 和夫	東芝エレベータ株式会社	

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

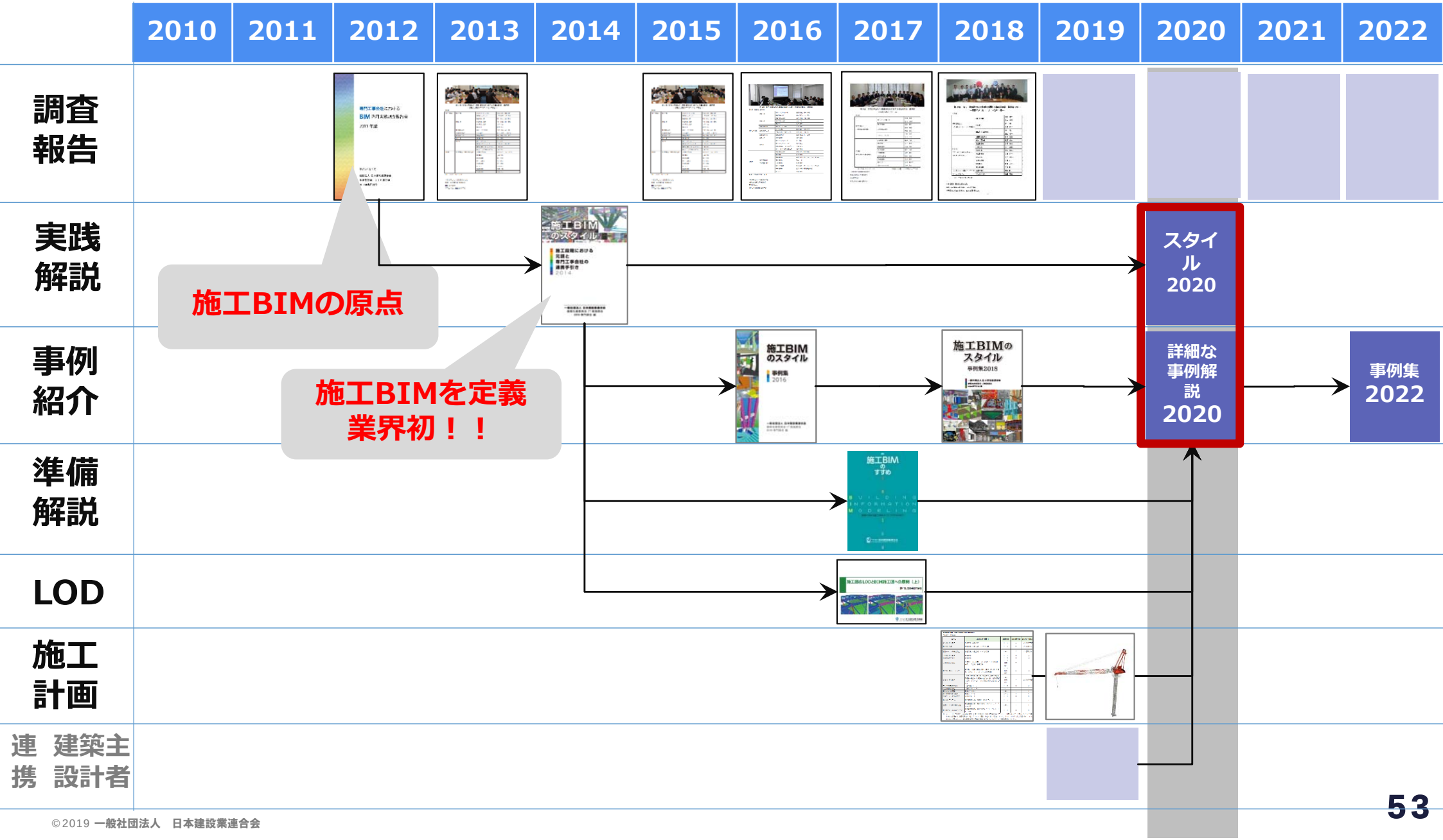
3 BIM専門部会の今後の活動計画

BIM専門部会 副主査　曽根　巨充（前田建設）

© 2019 一般社団法人　日本建設業連合会

今後のBIM専門部会の活動計画（案）

■継続して活動していきます



©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

（2019年度の部会）2WG1SWG

■活動内容は2018年度を踏襲｜（ ）内は目標達成年度

【連携WG】

『施工BIMのスタイル2020』を編集（2020年度）

【展開WG】

施工BIM適用の日建連目標※を達成させる（2020年度）

※「生産性向上推進要綱」（2016.4）では「当面5年程度で、建築工事に携わる会員企業全社における施工BIMの適用を目指す」と宣言した。対象は建築本部委員会参加企業64社とした。

【BIM施工計画SWG】

ライブラリー仕様の標準化、配信（2020年度｜随時）

⇒『施工BIMのスタイル2020』に成果を反映させます

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会

一般社団法人日本建設業連合会
JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

©2019 一般社団法人　日本建設業連合会